

JAXA
協力事業

宇宙学校・まつさが

毎年、各地で開催されている「宇宙学校」が、《みえこどもの城》にやってきます！
最先端の宇宙科学について、JAXAの研究員がわかりやすく説明し、みんなの疑問に答えます。
質問タイムでは、直接きいてみよう♪ 最先端の宇宙科学を体験しよう★

2026年

1月11日 日

14:00～16:00 休憩あり

【定員】先着150名

【対象】小学生以上とその保護者

※幼児(3歳以上)は、保護者付添で参加可能。
ただし、内容は小学生向けです。
※約2時間(休憩あり)、座ってお話を聞けること。

【会場】三重県立みえこどもの城
3F SWS西日本キッズシアター
(ドームシアター プラネタリウム)

【参加費】無料

【講師】

参加無料

事前申込

申込開始日

2025年12月9日(火) 10:00～

みえこどもの城ホームページ本イベント記事内の
専用申込みフォームからお申込みください。

※備考欄に、必ず下記の項目を入力してください。

- ①参加総人数
- ②内訳(大人●人、子ども●人)
- ③お子さまの学年(年齢)
- ④ロケットや宇宙に関する
質問(任意) ※12/26まで

※必ず、“@mie-cc.or.jp”の
メールを受取れるように、
ドメイン設定をしてください。



お申込みはコチラ

ロケットや宇宙に関する
質問大募集!

ロケットや探査機、宇宙の疑問や
不思議に思っていることなどを送ってください。
講演内で、教えてくれるよ!

※12月26日(金)募集締切

※質問多数の場合は、いくつかにお答えします。

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 (JAXA)



宇宙輸送技術部門
イプシロンロケットプロジェクトチーム
三重県出身

岡田修平 さん

1986年 鈴鹿市出身。
中学・高校は三重県津市の私立高田学園に在学。
中学3年生のとき、しし座流星群(2001)に感動し、
宇宙・天文分野に興味を持つ。高校に進学後、天文部に入部。
文化祭でプラネタリウム番組を作るなど部活動に夢中に。
大学在学中に、皆既日食を見に種子島へ。
種子島宇宙センターでロケット打ち上げの仕事をしたと考える。
JAXAに入社後、念願叶いロケット開発業務へ従事。



宇宙科学研究所
DESTINY+ プロジェクトチーム
サブマネージャ

今村裕志 さん

元はやぶさ2プロジェクトチーム
システム/衝突装置担当。
1998年 宇宙開発事業団入社後、
MDS-1・はやぶさ2等の人工衛星・探査機開発に
携わり、理事長秘書等を経て、
現在はJAXA宇宙科学研究所にて
DESTINY+ プロジェクトに従事。

三重県立みえこどもの城

公益財団法人三重こどもわかもの育成財団

三重県松阪市立野町1291 中部台運動公園内

【開館時間】9:30～17:00 ※冬季運営期間(11/1～1/31)は、16:30閉館

【休館日】月曜日、臨時点検日、年末年始 ※月曜日が祝日(振替休日)の場合は翌平日

【TEL】0598-23-7735

【ホームページ】<https://www.mie-cc.or.jp/map/>

ホームページ



X(旧Twitter)